



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年2月10日

上場会社名 株式会社幸楽苑 上場取引所 東  
コード番号 7554 URL <https://www.kourakuen.co.jp>  
代表者（役職名） 代表取締役会長兼社長（氏名） 新井田 傳  
問合せ先責任者（役職名） 執行役員財務経理部長（氏名） 近藤 博之（TEL）024-943-3351  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第3四半期の業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### （1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	21,803	85.9	1,155	646.9	1,168	794.0	852	26.3
2025年3月期第3四半期	11,729	—	154	—	130	—	675	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	44.60	—
2025年3月期第3四半期	42.70	42.70

（注）1. 当社は、2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併（略式合併）したことにより連結子会社が存在しなくなり、非連結決算会社となっております。このため、2025年3月期第3四半期の経営成績（累計）における対前年同四半期増減率については記載しておりません。なお、同条件での比較となる2024年12月31日で従前のとおり連結したと仮定した場合の比較情報については、後述の〔参考資料〕をご覧ください。（2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホールディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。）

2. 2026年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	12,179	6,872	56.0
2025年3月期	12,494	5,992	47.8

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 6,826百万円 2025年3月期 5,967百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 詳細につきましては、本日（2026年2月10日）公表いたしました「2026年3月期（第56期）配当予想の修正（復配）に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	29,000	53.9	1,300	192.9	1,300	214.1	1,000	25.1	52.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期3Q	20,832,441株	2025年3月期	20,832,441株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期3Q	1,723,042株	2025年3月期	1,723,342株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期3Q	19,109,206株	2025年3月期3Q	15,808,913株
------------	-------------	------------	-------------

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

[参考資料]

当社は、2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併(略式合併)したことにより連結子会社が存在しなくなり、非連結決算会社となっております。そのため、2025年3月期第3四半期の経営成績(累計)は、2024年4月1日から2024年9月30日における当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑の業績が反映されておられません。同条件での比較となる2024年12月31日で従前のおり連結したと仮定した場合の連結の経営成績(累計)の比較情報についての[参考資料]は、以下のとおりであります。(2026年3月期第3四半期の経営成績(累計)は変更ありません。)

(注) 2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホールディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。

1. 2026年3月期第3四半期の業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	21,803	5.5	1,155	51.8	1,168	61.3	852	31.0
2025年3月期第3四半期	20,661	3.8	761	—	724	—	650	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	44.60	—
2025年3月期第3四半期	41.16	41.16

- (注) 1. 2025年3月期第3四半期の数値については、同条件比較用として2024年12月31日で従前のおり連結したと仮定した場合の数値を用いております。そのため、2025年3月期第3四半期の経営成績(累計)における四半期純利益については、親会社株主に帰属する四半期純利益の金額を記載しております。
2. 2026年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載していません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(重要な後発事象) .....	9
3. その他 .....	10
(1) 販売の状況 .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当社は2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併（略式合併）したことにより連結子会社がなくなり、非連結決算会社となっております。そのため、前第3四半期の経営成績は、2024年4月1日から2024年9月30日における当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑の業績が反映されておられません。同条件での比較となる2024年12月31日で従前のとおり連結したと仮定した場合の連結の経営成績の比較情報については「参考資料」として記載しております。

また、四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外であり、文中における「参考資料」としての数値及び比較分析等についても公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外となります。

(注) 2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホールディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。

当第3四半期累計期間（2025年4月1日から2025年12月31日まで）における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善により個人消費の回復傾向は継続しているものの、お米の取引価格や、円安に伴う輸入品価格の高止まり影響により物価変動を反映した実質賃金は11カ月連続で前年同月比マイナスとなるなど不透明な状況が継続しております。一方、2025年10月に誕生した新政権の積極財政への期待により株価の年末終値は最高値を更新するなど明るい兆しも見られます。また、米国の通商政策による世界経済影響、ロシア・ウクライナ戦争の長期化、中国経済の低迷など、わが国経済の押下要因は引き続き顕在化しております。

外食産業におきましては、賃上げ効果による外食需要は底堅く推移し、2025年の訪日外国人観光客数が4,268万人となるなどインバウンド需要も堅調に推移しております。一方、円安や不安定な国際情勢に起因する物価上昇により食材価格や店舗建築資材価格の高止まり、賃上げや人手不足に伴う人件費関連コストの上昇などにより、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような経済環境の中、当社は「より多くの人々の よりふだんの食の場面に よりおいしい味で より低い価格の商品を より速いスピードで提供することに私達は喜びを持つ」とを経営理念に、お客様へ安心安全で快適な食事環境を提供することを基本方針として様々な施策に取り組みました。

現在当社が取り組んでおります中期経営計画「幸楽苑レジリエンス」に従い、商品戦略として当第3四半期累計期間も担担麺など季節に合わせた魅力ある限定商品販売を行いました。投資戦略として、これまでに新店2店舗オープン、既存店リニューアルオープン21店舗を実施しました。地域貢献・ESG経営の取組みとして、こども食堂の運営支援を目的に「郡山ブラックラーメン」の提供を行い地域社会との交流に取り組みました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高21,803百万円、営業利益1,155百万円、経常利益1,168百万円、四半期純利益852百万円となりました。

また、当第3四半期会計期間末の店舗数は、秋田県内15店舗目となる幸楽苑イオンモール秋田店のオープンなどにより367店舗となりました。店舗展開は、国内直営店347店舗、国内外フランチャイズ20店舗（国内11店舗、海外9店舗）となりました。

なお、「ラーメン事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

[参考資料]として、同条件となる2024年12月31日で従前のとおり連結したと仮定した場合、売上高21,803百万円（前年同期比5.5%増）、営業利益1,155百万円（前年同期比51.8%増）、経常利益1,168百万円（前年同期比61.3%増）、四半期純利益852百万円（前年同期比31.0%増）となりました。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて675百万円減少し、5,342百万円となりました。これは、現金及び預金が903百万円減少し、売掛金が185百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて360百万円増加し、6,836百万円となりました。これは、建物が267百万円、有形固定資産「その他」に含まれる機械及び装置が206百万円増加し、リース資産が143百万円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて315百万円減少し、12,179百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて985百万円減少し、3,963百万円となりました。これは、短期借入金が1,100百万円、賞与引当金が153百万円減少し、未払費用が219百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて209百万円減少し、1,343百万円となりました。これは、長期借入金が74百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて1,195百万円減少し、5,307百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ879百万円増加し、6,872百万円となりました。これは、繰越利益剰余金の欠損額を補填し財務体質の健全化を図ることを目的として、資本剰余金を1,732百万円減少させ、利益剰余金を1,732百万円増加させたほか、四半期純利益として利益剰余金が852百万円増加したことなどによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想は、2025年11月12日公表の業績予想から変更はありません。

なお、業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,721,957	3,818,129
売掛金	680,590	866,522
棚卸資産	277,503	363,710
その他	338,130	293,914
流動資産合計	6,018,182	5,342,277
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,079,108	2,346,605
土地	1,245,936	1,245,936
リース資産（純額）	704,713	561,291
その他（純額）	698,282	1,013,081
有形固定資産合計	4,728,040	5,166,915
無形固定資産	104,107	97,419
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,167,063	1,129,274
その他	480,925	447,116
貸倒引当金	△3,732	△3,732
投資その他の資産合計	1,644,256	1,572,659
固定資産合計	6,476,405	6,836,993
資産合計	12,494,587	12,179,270
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,070,498	1,064,067
短期借入金	1,100,000	-
1年内返済予定の長期借入金	199,960	108,290
未払費用	1,010,233	1,230,091
未払法人税等	163,503	136,587
賞与引当金	316,012	162,607
店舗閉鎖損失引当金	1,950	-
転貸損失引当金	3,137	2,091
ポイント引当金	29,363	29,671
その他	1,054,638	1,230,400
流動負債合計	4,949,297	3,963,808
固定負債		
長期借入金	108,410	33,440
退職給付引当金	215,042	158,994
転貸損失引当金	1,307	-
資産除去債務	871,383	863,182
その他	356,889	287,748
固定負債合計	1,553,032	1,343,365
負債合計	6,502,330	5,307,173

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,988,077	4,988,077
資本剰余金		
資本準備金	4,934,485	3,351,532
その他資本剰余金	149,332	-
資本剰余金合計	5,083,817	3,351,532
利益剰余金		
利益準備金	62,800	-
その他利益剰余金		
別途積立金	2,930,070	-
繰越利益剰余金	△4,725,155	852,347
利益剰余金合計	△1,732,285	852,347
自己株式	△2,383,820	△2,383,460
株主資本合計	5,955,788	6,808,496
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,648	17,906
評価・換算差額等合計	11,648	17,906
新株予約権	24,819	45,695
純資産合計	5,992,256	6,872,097
負債純資産合計	12,494,587	12,179,270



## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	11,729,765	21,803,425
売上原価	6,124,792	6,608,324
売上総利益	5,604,973	15,195,101
販売費及び一般管理費	5,450,205	14,039,122
営業利益	154,767	1,155,978
営業外収益		
受取利息	895	903
固定資産賃貸料	95,910	82,814
その他	33,632	37,142
営業外収益合計	130,438	120,860
営業外費用		
支払利息	40,466	8,288
固定資産賃貸費用	98,528	75,979
その他	15,511	24,164
営業外費用合計	154,506	108,433
経常利益	130,699	1,168,405
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,130,248	-
収用補償金	-	22,891
その他	70,910	556
特別利益合計	2,201,158	23,447
特別損失		
固定資産廃棄損	9,388	89,269
減損損失	45,873	16,601
抱合せ株式消滅差損	1,378,113	-
その他	55,277	3,050
特別損失合計	1,488,652	108,921
税引前四半期純利益	843,205	1,082,931
法人税、住民税及び事業税	39,990	198,100
法人税等調整額	128,109	32,484
法人税等合計	168,100	230,584
四半期純利益	675,105	852,347

## 〔参考資料〕（四半期（連結）損益計算書）

当社は、2024年10月1日付にて当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑を吸収合併（略式合併）したことにより連結子会社が存在しなくなり、非連結決算会社となっております。そのため、前第3四半期累計期間の損益計算書は、2024年4月1日から2024年9月30日における当社の完全子会社であった株式会社幸楽苑の業績が反映されております。同条件での比較となる2024年12月31日で従前のとおり連結したと仮定した場合の2025年3月期第3四半期連結累計期間の連結損益計算書と2026年3月期第3四半期累計期間の損益計算書を比較した場合の〔参考資料〕は、以下のとおりであります。（当第3四半期累計期間の損益計算書は変更ありません。）

〔注〕 2024年6月21日開催の定時株主総会の決議により、2024年10月1日をもって当社商号を「株式会社幸楽苑ホールディングス」から「株式会社幸楽苑」へ変更いたしました。

（2）四半期（連結）損益計算書  
第3四半期（連結）累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	20,661,639	21,803,425
売上原価	6,086,459	6,608,324
売上総利益	14,575,179	15,195,101
販売費及び一般管理費	13,813,897	14,039,122
営業利益	761,282	1,155,978
営業外収益		
受取利息	895	903
固定資産賃貸料	95,910	82,814
その他	45,385	37,142
営業外収益合計	142,191	120,860
営業外費用		
支払利息	45,505	8,288
固定資産賃貸費用	94,172	75,979
その他	39,354	24,164
営業外費用合計	179,032	108,433
経常利益	724,441	1,168,405
特別利益		
建設協力金精算益	43,324	-
収用補償金	-	22,891
その他	31,181	556
特別利益合計	74,506	23,447
特別損失		
固定資産廃棄損	16,031	89,269
減損損失	29,945	16,601
その他	30,278	3,050
特別損失合計	76,255	108,921
税金等調整前四半期純利益又は税引前四半期純利益	722,692	1,082,931
法人税、住民税及び事業税	175,460	198,100
法人税等調整額	△103,490	32,484
法人税等合計	71,969	230,584
四半期純利益	650,722	852,347
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	650,722	-

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビュー対象外であり、〔参考資料〕についても公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外となります。

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社は「ラーメン事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年6月19日開催の第55期定時株主総会に「資本準備金及び利益準備金の額の減少並びにその他の剰余金の処分の件」について決議しました。その概要は次のとおりであります。

## 1. 本件の目的

当社は、前事業年度末における繰越利益剰余金の欠損額を補填し財務体質の健全化を図ることを目的として、会社法第448条第1項の規定に基づき資本準備金の一部及び利益準備金の全額を取崩し、併せて会社法第452条の規定に基づきその他の剰余金の処分を行いました。

## 2. 資本準備金及び利益準備金の額の減少並びにその他の剰余金の処分内容

## (1) 資本準備金及び利益剰余金の額の減少

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| ① 減少する資本準備金の額    | 1,582,953,568円 |
| ② 増加するその他資本剰余金の額 | 1,582,953,568円 |
| ③ 減少する利益準備金の額    | 62,800,000円    |
| ④ 増加する繰越利益剰余金の額  | 62,800,000円    |

## (2) その他の剰余金の処分

上記(1)によるその他資本剰余金の増加後にその他資本剰余金及び別途積立金の全額を減少し、繰越利益剰余金に振替えるものです。

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| ① 減少するその他資本剰余金の額 | 1,732,285,603円 |
| ② 減少する別途積立金の額    | 2,930,070,000円 |
| ③ 増加する繰越利益剰余金の額  | 4,662,355,603円 |

## 3. 資本準備金及び利益準備金の額の減少並びにその他の剰余金の処分の日程

- |             |            |
|-------------|------------|
| (1) 取締役会決議日 | 2025年5月12日 |
| (2) 株主総会決議日 | 2025年6月19日 |
| (3) 効力発生日   | 2025年6月20日 |

## 4. その他

本件は、貸借対照表の純資産の部における勘定科目内の組替であり、当社の業績に与える影響はありません。  
また、当社の純資産額、発行済株式総数、1株当たりの純資産額に変更はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	549,310千円	530,056千円

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (重要な後発事象)

## (土地売買契約締結)

当社は下記の通り2026年1月13日付で郡山市と土地売買契約を締結し、1月30日付で売買代金の一部の支払いを完了しております。

## 1. 契約締結の理由

今後の事業規模拡大に対応するための新工場建設用地として土地売買契約を締結いたしました。

## 2. 契約の内容

契約先	福島県郡山市
契約締結日	2026年1月13日
物件住所	福島県郡山市熱海町上伊豆島 郡山西部第一工業団地（第2期工区）E-1区画
面積	22,330㎡（約6,766坪）
契約金額	379百万円

## 3. 今後の見通し

当該契約が今期の業績に与える影響は軽微であります。

## (資本準備金の額の減少)

当社は2026年2月10日開催の取締役会において、2026年6月18日に開催を予定している定時株主総会に、資本準備金の額の減少を付議することについて決議いたしました。

## 1. 資本準備金の額の減少の目的

会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金の額を減少し、その他資本剰余金に振り替えることにより、今後の資本政策の機動性、柔軟性を確保するとともに、分配可能額の充実を図るものです。

## 2. 資本準備金の額の減少の要領

## (1) 減少すべき資本準備金の額

資本準備金の額3,351,532,078円を2,383,460,691円減少して、968,071,387円とする予定です。

## (2) 資本準備金の額の減少の方法

資本準備金の額を減少し、その他資本剰余金へ振り替えます。

## 3. 資本準備金の額の減少の日程（予定）

(1) 取締役会決議日	2026年2月10日
(2) 債権者異議申述 公告日	2026年3月2日（予定）
(3) 債権者異議申述 最終期日	2026年4月3日（予定）
(4) 株主総会決議日	2026年6月18日（予定）
(5) 効力発生日	2026年6月19日（予定）

## 4. 今後の見通し

本件は純資産の部の勘定の振替処理となるため純資産額の変動はなく、業績に与える影響はありません。

3. その他  
(1) 販売の状況

① 品目別販売実績

(単位：千円)

期 別		前第3四半期 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日		当第3四半期 自 2025年4月1日 至 2025年12月31日		(参考) 前期 自 2024年4月1日 至 2025年3月31日	
品 目		売上高	百分比	売上高	百分比	売上高	百分比
直営店 売 上	らーめん類	10,735,571	52.0%	12,244,706	56.2%	14,571,942	52.5%
	セット類	6,435,727	31.1	6,785,541	31.1	8,470,281	30.5
	ギョーザ	752,682	3.6	657,148	3.0	1,103,179	4.0
	ごはん類	348,085	1.7	333,285	1.5	463,480	1.7
	ドリンク類	445,888	2.2	480,428	2.2	586,063	2.1
	洋・和食類	452,818	2.2	-	-	567,270	2.0
	その他	1,144,420	5.5	973,685	4.5	1,561,397	5.6
	計	20,315,194	98.3	21,474,796	98.5	27,323,615	98.4
F C店等材料売上		286,186	1.4	268,149	1.3	375,304	1.3
ロイヤリティ収入		42,711	0.2	41,864	0.2	56,111	0.2
そ の 他		17,546	0.1	18,615	0.0	20,731	0.1
合 計		20,661,639	100.0	21,803,425	100.0	27,775,762	100.0

- (注) 1. 数量は品目が多岐にわたり表示が困難なため、記載を省略しております。  
2. 千円未満は切り捨てて表示しております。  
3. 2024年10月1日より非連結へ移行しましたが、2024年12月31日付で従前のおり連結していたと仮定した場合の売上高を記載しております。

② 地域別販売実績

(単位：千円)

期 別	前第3四半期 自 2024年4月1日 至 2024年12月31日			当第3四半期 自 2025年4月1日 至 2025年12月31日			(参考) 前期 自 2024年4月1日 至 2025年3月31日		
	売上高	百分比	期末 店舗数	売上高	百分比	期末 店舗数	売上高	百分比	期末 店舗数
地域別		%	店		%	店		%	店
東北	7,875,005	38.8	133	8,586,144	40.0	134	10,624,960	38.9	132
関東	10,455,817	51.5	184	10,694,901	49.8	176	14,022,894	51.3	177
東海	500,393	2.4	9	542,887	2.5	9	679,034	2.5	9
北陸甲信越	1,483,978	7.3	28	1,650,863	7.7	28	1,996,724	7.3	28
計	20,315,194	100.0	354	21,474,796	100.0	347	27,323,615	100.0	346

- (注) 1. 上記の金額は、直営店売上についての地域別販売実績であります。  
2. 千円未満は切り捨てて表示しております。  
3. 2024年10月1日より非連結へ移行しましたが、2024年12月31日付で従前のおり連結していたと仮定した場合の売上高を記載しております。